

二輪用無線機器収容箱に用いる基台の試作[第一版]

2022/10/12

JE6URJ

1.はじめに

本試作は自動二輪に車載型アマチュア無線機(以下、モバイル機という)を搭載することを目的とする事業の一部として、収容箱の装荷に用いる基台を試作するものである。

2.コンセプト

本事業においては以下をコンセプトとした。

- JMS 社製ラゲージLボックス B-6W を装荷が可能なこと
- 上面は可能な限りフラットであること
- 無線アンテナ用基台の取り付けが可能な形状であること

3.成果物

1 辺が 20[mm]であるアルミ等边角パイプを加工した。ラゲージLボックスの底面が 470*390[mm]であることから、470[mm]を 2 本、390[mm]を 2 本とった。また、補強のため 350[mm]を 2 本とり、枠内任意の位置に置けるようにした。なお、枠については端部を 45° カットし斜めに溶接することにした。

溶接については未実施である。実施したらまた報告したい。以上。



▲加工した角パイプ



▲斜めカットの作業風景